



民主大敗 12.16 自民圧勝

■愛知県議会 12月定例会 12月20日閉会



12月県議会は衆議院総選挙後の20日に閉会しました。17日、18日の一斉委員会の委員会質問では、日越友好愛知県議会議員連盟の関係もあり留学生への県の取組等を質しました。提出議案(既報)は一般会計△2億8千万余円の減額補正など予算関係が2件、平和高校跡地に**愛知県立いなざわ特別支援学校**を設置(平成26年開校予定)するなど条例関係が16件ほか当初提出の31議案に追加提出の2議案及び委員会提出の2議案を加え審議、可決。継続審査の平成23年度決算も認定し、総選挙費用の補正予算42億余円の専決処分は報告を受け承認しました。

左上写真は国府宮駅での野田総理の街宣、鈴木は本会議で欠席、仲間の市議の皆さん(車上に魚住、遠藤、木全、司会星野市議)が頑張りました。ご声援ありがとうございました。

■都道府県議会議員研究交流大会 2012.11.13



11月13日に全国都道府県議会議長会主催の大会へ議会から派遣されました。基調講演は「**日本政治の行方**」と題して毎日新聞社論説委員長倉重篤郎氏。〈当面の国内政局〉では野田総理の打って出る選挙演出、11月16日解散等の話があり、この直後の党首討論で正に倉重氏の予想通りの展開となりました。〈どうなる北東アジア政局〉では中国の台頭とアメリカのプレゼンスの低下等、〈グローバル政局〉ではデフレやポピュリズム等、〈日本の進路〉では負の配分についてでした。

分科会は県議団の大都市制度在り方調査研究会の会長として「**大都市制度改革と広域自治体議会**」を選択しました。山梨学院大学江藤教授からは大都市制度改革の動向や政令指定都市選出の広域自治体(県)議員等について、菅谷京都府議からは関西広域連合と参加府県議会の在り方等について、重村熊本県議からは政令指定都市移行に伴う県と市の関係や九州広域行政機構の検討等の発表があり、県の役割や住民自治について意見交換しました。



■コンテンツの海外展開施策について 2012.11.24



ゲームやアニメなど日本のポップカルチャーがアジアを中心とする海外の若者に人気があるが、実際には産業としての収益に繋がっていない現状に対し、経産省を中心に「クール・ジャパン」戦略として、「**コンテンツの海外展開施策について**」が11月に策定され、名古屋の**世界コスプレサミット**にも重要施策のため経産省商務情報政策局と意見交換しました。コンテンツ産業の市場規模12兆円に対し、米国に次いで日本は第2位であるが近年マイナス成長で、海外輸出比率は5%と低い。韓国は国策としてドラマを中心に海外展開し番組輸出額は日本と大きな差があります。日本のアニメの評価は高いが売り上げはけた違いに少なく、コンテンツを利用した関連製品の展開が重要です。

STEP 21 県政 REPORT



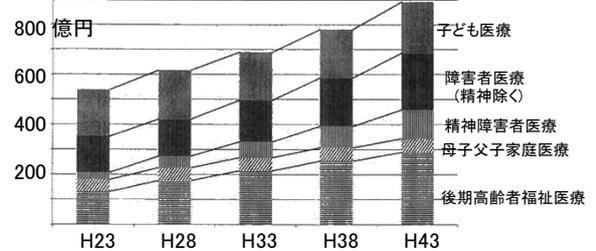
■9区自治体議員勉強会—福祉医療制度—

9区自治体議員団団長として勉強会を企画しました。愛知県の福祉医療制度は、子ども、障害者、母子・父子家庭、寝たきり・認知症高齢者の方などが安心して必要な医療を受けられるように医療保険制度における自己負担相当額を公費で支給するものです。県は県の制度基準に合致する範囲内で市町村が支出した費用の1/2を補助しており、平成24年度予算は約234億円です。他県に比べ所得制限や一部負担金がない等全国トップレベルの取組ですが、福祉医療費の大きな伸びが予測され見直しの検討が行われています。

福祉医療制度の見直しは、重点改革プログラムに基づいており24年度市町村等協議・見直し案作成、25年度関係機関システム改修・制度周知、26年度新制度の運用開始のスケジュールです。



福祉医療費の将来推計(現行制度)



■第46回衆議院総選挙 2012.12.16 執行



第46回衆議院総選挙は野田総理の乾坤一擲の解散劇から、あっと言う間の選挙戦でしたが、残念ながら政治不信は強く、投票率は政権交代にご期待をいただいた前回を大きく下回り、愛知県全体10.53%減少の59.07%、

9区58.00%、稲沢市でも前回の71.80%から60.09%です。

選挙結果は、自公は参院で否決された法案の再議決が出来る2/3以上の325議席、民主は230から57議席と大敗です。民主王国愛知でも小選挙区で2勝13敗、東海ブロックの比例獲得議席も前回の12から4議席となり、県内の民主党衆議院議員数は前回の15+4(比例)、選挙前の13議席を大きく下回る6議席に止まり、有権者の皆様に厳しいご判断をいただき結果となりました。岡本は維新候補の出馬もあり比例復活も出来ず申し訳ありませんでした。

	今回第46回 H24.12.16	前回第45回 H21.08.30
投票率	58.00% (稲沢市 60.09)	70.33% (71.80%)
岡本みつりの(民主)	62,033 票(稲沢市 18,770)	180,609 票(47,401 票)
長坂康正氏(自民)	93,757 票(稲沢市 23,732)	100,549 票(26,781 票)
中野正康氏(維新)	46,739 票(稲沢市 12,718)	
井桁 亮氏(未来)	20,244 票(稲沢市 4,956)	
松崎省三氏(共産)	15,186 票(稲沢市 3,851)	

●稲沢市投票所別投票率

当日投票率は52.09%、期日前の8.00%を合わせ60.09%でした。



12月28日年末夜警

1月8日平和町商工会賀詞交歓会

11日名ボストン美術館ドラマティック大陸開会式

12日消防出初式

13日成人式

STEP 21



選挙戦申し訳ありませんでした。先人の努力で得た普通選挙権、低投票率は残念でした(新聞には事務長代行のインタビューの断片しか載せませんでした)。このこと自体も真摯に受け止め民主党議員の一人として反省してまいります。今年もお世話になりました。新年も宜しくお願ひします。未来へつづくまちづくりへ 一生懸命働きます。 愛知県議会議員 鈴木じゅん